

議 事 録

- 1 会議の名称 令和2年度 第1回 地域福祉計画策定委員会
- 2 開催日時 令和2年12月15日(火) 13時30分～15時00分
- 3 開催場所 熊取ふれあいセンター 4階 研修室
- 4 議 題 案件1 第4次地域福祉計画および第4次地域福祉活動計画の令和元年度における進捗状況の検証等について
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍聴者数 0名
- 7 審議の概要 案件1 第4次地域福祉計画および第4次地域福祉活動計画の令和元年度における進捗状況の検証等について

令和元年度における進捗状況は、おおむね順調に進んでいることが全会一致で承認された。

(審議の概要については以下のとおり)

資料5をもとに、熊取町事務局より、第4次地域福祉計画および第4次地域福祉活動計画の概要について説明。

資料6をもとに、熊取町事務局、社会福祉協議会事務局より、重要項目における令和元年度の取り組みと今後の課題について説明。

・各委員からの質疑、意見

→事務局から説明、回答

・災害時、要支援者の避難行動マニュアルはうまく機能するのか。避難行動の支援者が高齢化しており、避難所までうまく誘導できるか疑問に感じている。今はコロナ禍で難しいかもしれないが、将来に向けて、地域、福祉、学校が手を結んで、大がかりな避難訓練をしてみると見えてくるものがあるのではないか。

→個別計画の内容からも支援者が高齢化していることは確認している。まずは自助、自分の避難を優先したうえで要支援者の避難支援をお願いしたいことを個別計画にも記載している。今後、個別計画の策定を進めていく上で、若い人の協力が必要になってくる。町全体の防災訓練の必要性については、危機管理課に伝える。

- ・できるだけ早期に避難訓練を実施してほしい。若い人の手助けは必須であり、自治会や校区福祉委員会など地域に協力を求める必要がある。

- ・子どもの見守りについて。見守り隊も高齢者が多く、つばさが丘では働いている世代が多く、見守り隊が少ない状態。地域で声かけをしても見守り隊を引き受けてくれる人は見つかりづらいため、見守り隊に依存しない方法を見つけてほしい。

→(生涯学習推進課から)見守り隊が高齢化していることは非常に気になっている。見守り隊は、ボランティアで活動していただいているもので、その志を地域に根付かせていきたいと考えている。ボランティアの土壌を作るためには、地道な啓発活動を続けていく必要がある。

- ・見守り隊の人数が地域によって大きく異なっている。少ない地域については、ピンポイントで策を考えてもらえないか。

→生涯学習推進課に伝える。

- ・社会福祉協議会の「総合相談」の開設は良いと思うが、元々ある「心配ごと相談」は残したまま実施するのか。

→心配ごと相談は、定例開設(月1回)で残す。総合相談は、すぐに相談したい方、それまで待てない方を対象にしたいと考えている。

- ・ひきこもり状態である住民をどのくらい把握しているか。総数は増加傾向か、横ばいか。

→平成28年からの相談総数は22名。そのうち、令和元年に新しく受けた相談は8名である。熊取町の人口から換算すると400名ほどの方がひきこもっている計算となり、まだ把握件数は少ない。コミュニティソーシャルワーカーが受ける相談は、主訴がひきこもりではないことがほとんどである。令和元年度までは、ひきこもりの相談窓口は周知できていなかったが、令和2年度からは、相談窓口のパンフレットを作成し、広報を行っている。今後は、相談窓口をさらに周知するとともに、住民の方に興味関心を持ってもらうため、講演会も実施する予定である。

- ・ひきこもりの問題は、福祉や役場で対応するのは、難しい。身近な地域住民が支援する方がいいのではないか。その場合、地域の自治会や福祉委員会に個人情報を伝えることは可能か。

→地域で個人情報の取り扱いは難しく、個別の支援となるので、情報共有も難しい。

- ・地域包括支援センターでも、訪問や電話という形で把握していて、ひきこもりのデータは持っている。今後、どのように対応していくべきか。地域福祉計画の作成においても、データが役立つのではないかと感じた。

→今後、各機関が持つデータも地域福祉計画の策定に活用できればと思う。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響でイベントも中止が続き、高齢者がひきこもりがちになっている。今の地域福祉計画の内容は、平常時に作成しているため、今の状況を地域福祉計画に反映すべきではないか。

→来年度は、（令和2年度の振り返りとなるので、）コロナ禍での活動についても話ができればと思う。

8 審議会の情報	名 称	地域福祉計画策定委員会
	根拠法令等	地域福祉計画策定委員会規則
	設置期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
	所掌事項	地域福祉計画の策定に関する調査及び検討を行うこと。 計画の進捗度の確認その他計画の円滑な推進に関すること。
	委員数	15人

9 担 当 課 健康福祉部 生活福祉課